

2024年5月9日

田辺三菱製薬と DNDi による顧みられない熱帯病（シャーガス病）治療薬の共同研究に対し グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）から資金助成

三菱ケミカルグループの田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役：辻村明広、以下「田辺三菱製薬」）は、非営利の医薬品開発に取り組む国際的な組織である「顧みられない病気の医薬品開発イニシアティブ」(Drugs for Neglected Diseases initiative、以下「DNDi」)と共同研究を進めています。このたび、“顧みられない熱帯病”の一つであるシャーガス病治療薬の候補となるリード化合物を取得し、この最適化を進める2年間のプロジェクトについて、公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（Global Health Innovative Technology Fund、以下「GHIT Fund」）から2.94億円の助成を受けることとなりました。

田辺三菱製薬と DNDi は、2019年9月に GHIT Fund の資金を活用したシャーガス病に対するヒット化合物探索スクリーニングプログラムでの共同研究を開始しました。2021年4月からはリード化合物創出をめざした HL(Hit to Lead)研究を開始しており、本研究においてシャーガス病前臨床モデルで有効性を確認したリード化合物の取得に成功しました。今後は次のステージとなる開発候補品の創出をめざした LO(Lead Optimization)研究を進めていきます。また2023年秋には、本共同研究の成果について「DNDi 2023 Projects of the Year in pre-clinical research」を共同受賞しました。

シャーガス病は、寄生虫(*Trypanosoma cruzi*)の感染により引き起こされ、治療が行われないと死に至ることもある疾患であり、年間に約1万人もの人々が死亡しています。現在使用されている薬剤は2つのみで、いずれも慢性期に対する有効性および忍容性の低さ、投与期間が長いといった課題があり、新薬が望まれています。

田辺三菱製薬は、取り組むべきマテリアリティの中で、“医療アクセスの向上”を掲げています。アンメット・メディカル・ニーズに応える医薬品の創製とともに、GHIT Fund への参画などを通じ開発途上国の感染症治療アクセス向上に貢献することで、病と向き合うすべての人に希望ある選択肢を提供していきます。

お問い合わせ先
三菱ケミカルグループ
広報本部 大阪コミュニケーション部
TEL: 06-6205-5119

<参考>

■シャーガス病について

シャーガス病はクルーズトリパノソーマ(*Trypanosoma cruzi*)という原虫による感染症で、サシガメ(サシガメ類の昆虫)に刺咬されることで感染します。症状として急性期(1週間~数か月間)は高熱、発疹、リンパ節炎、肝脾腫、片側性眼瞼浮腫、その後は無症状で慢性期(10年~数十年後)に心筋炎、巨大結腸等の症状がみられます。シャーガス病の患者数は約600~700万人とされています。

■DNDi Projects of the Year について

DNDiでは毎年、前臨床・臨床それぞれの研究において著しい成果のあったプロジェクトに対して、そのチームやパートナーを表彰しています。DNDiのR&Dポートフォリオの40以上のプロジェクトの中からDNDi科学諮問委員会が推薦し、DNDi執行役員メンバーによって2つのプロジェクトが選出されます。DNDi 2023 Projects of the Yearの詳細はこちら。

<https://dndi.org/news/POY2023>

■DNDi について

Drugs for Neglected Diseases initiative(顧みられない病気の新薬開発イニシアティブ:DNDi)は、顧みられない人びとのために、安全で効果的、かつ安価な治療薬・治療法を発見、開発し、提供する非営利の研究開発組織です。DNDiは、アフリカ睡眠病(別名ヒト・アフリカ・トリパノソーマ症)、リーシュマニア症、シャーガス病、河川盲目症(別名オンコセルカ症)、マイセトーマ(菌腫)、デング熱、小児HIV、HIV患者の重症日和見感染症、クリプトコッカス髄膜炎、C型肝炎に対する医薬品を開発しています。また、子供の健康、ジェンダー平等、性差の考慮、気候変動の影響を受ける病気などを研究開発上の優先事項としています。2003年の設立以来、DNDiは世界中の産官学パートナーと協力し、13種類の新しい治療薬・治療法を提供し、数百万人の命を救ってきました。www.dndi.org | www.dndijapan.org

■グローバルヘルス技術振興基金(GHIT Fund) について

公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金(GHIT Fund)は、日本政府(外務省、厚生労働省)、製薬企業などの民間企業、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、ウェルカム、国連開発計画が参画する国際的な官民ファンドです。世界の最貧困層の健康を脅かすマラリア、結核、顧みられない熱帯病(NTDs)などの感染症と闘うための新薬開発への投資、ならびにポートフォリオ・マネジメントを行っています。治療薬、ワクチン、診断薬を開発するために、GHIT Fundは日本の製薬企業、大学、研究機関の製品開発への参画と、海外の機関との連携を促進しています。詳しくは、<https://www.ghitfund.org/jp> をご覧ください。